

関係各研究機関代表者 殿

文部科学省研究振興局長

淵 上 孝

令和 9 (2027) 年度科学研究費助成事業－科研費－（学術変革領域研究（A・B）、特別研究促進費）の公募について（通知）

標記について、「令和 9 (2027) 年度科学研究費助成事業－科研費－公募要領（学術変革領域研究（A・B）、特別研究促進費）」（以下「公募要領」という。）により公募します。

については、貴職から関係者に周知するとともに、貴研究機関において応募者がいる場合には、下記の点に留意の上、公募要領「IV. 研究機関の方へ」の内容に従い、応募に係る手続等必要な事務を行ってください。

なお、本公募は、審査のための準備を早期に進め、できるだけ早く研究を開始できるようにするため、令和 9 (2027) 年度予算成立前に始めるものです。したがって、予算の状況によっては、今後、措置する財源、内容等に変更があり得ることをあらかじめ御承知おきください。

## 記

### <公募期間>

令和 8 (2026) 年 4 月 1 0 日（金）～令和 8 (2026) 年 6 月 1 6 日（火）午後 4 時 3 0 分（厳守）

○公募要領は、次のホームページからダウンロードしてください。

文部科学省ホームページ「科学研究費助成事業－科研費－の公募について」

令和 9 (2027) 年度科学研究費助成事業－科研費－（学術変革領域研究（A・B）、特別研究促進費）の公募について

URL: [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shinkou/hojyo/boshu/1351544.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/boshu/1351544.htm)

○科研費電子申請システムは4月17日（金）から利用開始を予定しています。

○サーバーメンテナンス等によりシステムを停止することもあります。その場合は、科研費電子申請システムのお知らせページにて通知しますので、御確認をお願いいたします。

○今回の公募要領における前年度からの主な変更点は別紙のとおりですので、貴職から関係者に周知してください。

○重複制限の取扱いについては公募要領を十分に確認してください。特に、以下の点について御留意ください。

- ・令和9(2027)年度公募の学術変革領域研究(A)(計画研究)に応募後、令和8(2026)年度公募の挑戦的研究(開拓)に採択・交付決定された場合には、挑戦的研究(開拓)を継続課題として、応募中の学術変革領域研究(A)(計画研究)との間に重複制限が適用され、挑戦的研究(開拓)のみ実施することとなり、応募中の学術変革領域研究(A)(計画研究)は審査に付されません。

○令和8(2026)年度学術変革領域研究(A・B)(計画研究)の交付内定課題で、①既に応募時の研究計画調書において研究分担者となっている者、②令和8(2026)年度の交付申請手続きにより新たに研究分担者として参加しようとする者は、令和9(2027)年度公募の学術変革領域研究(A・B)(計画研究)に研究代表者又は研究分担者として応募することができません。

令和9年度の応募手続き期間が令和8年度の交付決定手続き期間と重なっていることから、上記②の者を含んだ応募課題に対して、電子申請システムによる重複応募制限の電子的なチェックが十分に働かず、応募手続きが完了できる場合がありますが、当該応募課題については重複応募制限ルールに基づき以下のとおり取扱うこととします。

- ・研究代表者として応募した場合：当該応募課題は審査に付しません。
- ・研究分担者として応募した場合：当該応募課題は審査に付しますが、当該研究分担者は当該応募課題に参画していないものとみなします。

(本件連絡先)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

文部科学省研究振興局学術研究推進課 TEL 03-5253-4111 (代表)

【公募要領全般】調査分析係(内線 4183)

【学術変革領域研究(A・B)、特別研究促進費】科学研究費係(内線 4094、4087)

## ＜令和9(2027)年度公募における主な変更点＞

### （1）公募スケジュールについて

○令和8(2026)年度に公募を実施する令和9(2027)年度科研費（「研究活動スタート支援」及び「国際共同研究加速基金」については令和8(2026)年度科研費）の今後の主な公募スケジュールについては、以下を予定しています。

#### 令和9(2027)年度科研費公募スケジュール（予定）（※1）

研究種目名（※2）	公募開始	公募締切	審査結果通知（※3）	交付内定（※4）
特別推進研究	令和8年4月10日	令和8年6月16日	令和9年1月上旬	令和9年4月上旬
基盤研究（S）	令和8年4月10日	令和8年6月16日	令和9年2月中旬	令和9年4月上旬
学術変革領域研究（A・B）	令和8年4月10日	令和8年6月16日	令和9年2月中旬 (令和8年9月下旬(※5))	令和9年4月上旬
学術変革領域研究（A）（公募研究）	令和8年7月14日	令和8年9月17日	令和9年2月中旬	令和9年4月上旬
基盤研究（A・B・C）、若手研究	令和8年7月14日	令和8年9月17日	令和9年2月26日	令和9年4月上旬
挑戦的研究（開拓・萌芽）	令和8年7月14日	令和8年9月17日	令和9年6月30日 (令和9年2月下旬(※5))	令和9年6月30日
奨励研究	令和8年7月14日	令和8年9月17日	令和9年1月29日	令和9年4月上旬
研究成果公開促進費	令和8年7月14日	令和8年9月17日	令和9年3月下旬	令和9年4月上旬

#### 令和8(2026)年度科研費公募スケジュール（予定）（※1）

研究種目名（※2）	公募開始	公募締切	審査結果通知（※3）	交付内定（※4, 6）
研究活動スタート支援	令和8年3月1日	令和8年5月8日	令和8年7月31日	令和8年7月31日
国際先導研究	令和8年1月9日	令和8年3月13日	令和8年11月下旬 (令和8年5月中旬(※5))	令和8年11月下旬
国際共同研究強化	令和8年7月14日	令和8年9月17日	令和9年2月下旬	令和9年2月下旬

帰国発展研究	令和8年7月14日	令和8年9月17日	令和9年2月下旬	令和9年2月下旬
--------	-----------	-----------	----------	----------

- ※1 いずれも新規応募課題についての日程です。
- ※2 上記以外の研究種目の日程については、各公募要領等を御確認ください。
- ※3 新規応募課題の採否について交付内定前又は交付内定と同日に研究代表者に科研費電子申請システムを通じて通知します。  
なお、審査結果通知を受け取り「採択」とされた場合、研究開始の事前の準備は可能となりますが、必要な契約等は従前どおり交付内定後に行ってください。
- ※4 予算成立の状況等によっては、交付内定時期が変更されることがあります。
- ※5 括弧内は「事前の選考」の審査結果通知の時期です。（学術変革領域研究（A）では「事前の選考」を行いません。）
- ※6 帰国発展研究については、「条件付き交付内定」を行います。

## （2）学術変革領域研究（B）の領域代表者の年齢上限を45歳以下から49歳以下へ引き上げ

- 「学術変革領域研究（B）」の領域代表者の年齢上限を45歳以下から49歳以下へ引き上げます。

## （3）学術変革領域研究（A・B）の領域構成で「45歳以下を代表とする計画研究を2課題以上含むこと」としている年齢要件を45歳以下から49歳以下へ引き上げ

- 「学術変革領域研究（A）」及び「学術変革領域研究（B）」の領域構成において、「45歳以下を代表とする計画研究を2課題以上含むこと」としている年齢要件を45歳以下から49歳以下へ引き上げます。

## （4）学術変革領域研究（B）の公募・審査における「過去の採択研究課題からの発展性」の確認

- 「学術変革領域研究（B）」の公募・審査において、該当する応募領域については、過去に採択された「挑戦的研究（開拓・萌芽）」及び「創発的研究支援事業」からの発展性を確認することとします。公募要領、研究計画調書及び、審査及び評価に関する規程に関連の記述・様式等が追加されます。